

- ・小数及び分数の意味や表し方についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにするとともに、分数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方考え、用いることができるようにする。
- ・面積の求め方についての理解を深めるとともに、基本的な平面図形の面積を求めることができるようにする。
- ・図形の構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、基本的な平面図形についての理解を一層深めることができるようにする。
- ・百分率や円グラフを用いるなど、統計的に考察することができるようにするとともに、数量の関係を式で表したり、式をよんだり、その関係を調べたりすることができるようにする。

2. 到達目標

観点	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
目標	数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、進んで活用しようとする。	算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身に付け、論理的に考えたり、発展的、統合的に考えたりする。	小数や分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図形の面積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係を表したり調べたりする。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の計算の意味、面積の求め方基本的な図形の意味や性質および数量の関係の表し方や調べ方を理解している。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	小数と整数	・小数第三位までの数で表したり、小数点を移して、10 倍、100 倍、1/10、1/100 などの数を作ったりすることができる。
5	概算 小数のかけ算	・和や差の見積もりをすることができる。 ・小数×整数を図に表したり、整数の乗法を使ったりすることができる。 ・小数×整数の計算は、整数の乗法と同じように考えて計算できることがわかる。
6	垂直と平行	・垂直・平行の2直線を作図したり、確かめたりできる。 ・2直線の垂直・平行の関係とその性質がわかる。
7	いろいろな四角形	・辺の位置関係や長さを調べる活動を通して、それぞれの図形の性質やそれを生かした作図方法を考えることができる。
9	小数のわり算	・小数でわる意味と計算のしかた、あまりのあるときの処理のしかた、商を概数で求めるしかたがわかる。
10	図形の角	・三角形の内角の和を適用するよさに気づき、活用しようとする。
11	図形的面積	・三角形の内角の和の性質を発展的にとらえて、多角形の内角の和を考慮することができる。 ・求積公式を適切に活用し、図形的面積を求めることができる。
12	分数	・同分母分数の加減法の計算のしかたがわかる。また、整数の除法の結果が分数で表せることと、分数・小数・整数の相互関係がわかる。
1	円	・円周や円の面積を求める公式を作る過程を理解するとともに、公式を正しく使うことができる。
2	割合とグラフ	・2つの数量の関係を見るとき、もとにする全体の量を1として、他方の大きさがどれだけにあたるかを表せばよいと考えることができる。 ・割合、比べられる量、もとにする量を求めることができる。また、割合を円グラフや帯グラフに表すことができる。 ・2つの数量の関係を割合を使って表したり、円グラフや帯グラフで割合の比較を見やすく表したりする。
3	5年のまとめ	・既習の見方・考え方を確かめたり、その関係を考えたりすることができる。・既習の計算や作図が適切にできる。・既習の用語や定義・性質がわかる。

4. 評価の観点・方法

「算数への関心・意欲・態度」「数学的な考え方」「数量や図形についての表現・処理」「数量や図形についての知識・理解」について、ペーパーテスト、ノート、ワークシート、行動観察をもとに評価します。

5. 保護者の皆様へ

5年生では、コンパス、分度器、三角定規などの学習用具をもちいての学習が多くあります。用具を忘れると学習に支障をきたします。学校でも忘れ物をしないように指導しますが、ご家庭でもご指導のほどよろしく願います。また、今までの四則演算を使って、分数や小数の計算があります。基礎的な計算の定着を図るために反復練習をさせていただきます。

